

広報いとだ

ITODA

令和7年
(2025年)

9月号
No.783

令和7年国勢調査 ご協力お願いします

9月下旬頃から
調査書類を届けます



国勢調査2025

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025

検索



総務省統計局

pick up

- | | |
|------------------|-------|
| 国勢調査 | 2~3 |
| 就学時健康診断のお知らせ | 7 |
| 「歴史と人権を考える日」について | 8~9 |
| 税務町民課からのお知らせ | 18~19 |
| 職員採用試験のお知らせ | 22 |

Q どんな調査項目があるの？ **A** 次の16項目です。

調査項目は
16項目だよ！



1. 世帯の種類
2. 世帯員の数
3. 住居の種類
4. 住宅の建て方
5. 氏名及び男女の別
6. 世帯主との続き柄
7. 出生の年月
8. 配偶者の有無
9. 国籍
10. 現在の場所に住んでいる期間
11. 5年前の居住地
12. 仕事の有無
13. 従業地または通学地
14. 勤めか自営かの別
15. 勤め先の名称と事業の内容
16. 本人の仕事の内容

記入にかかる
時間は
約10分程度！



皆さん回答お願いします！

かたり調査に注意してください

調査員は顔写真付きの調査員証を必ず携帯しています。本町では役場職員が皆さんの各世帯を訪問する調査員として従事します。

国勢調査員をかたる人に個人情報を絶対に教えないでください。不審に思ったときは地域振興課まで連絡をお願いします。



調査員が身に付けている物



国勢調査のよくある質問

回答の義務はありますか？



法律で回答することが義務付けられています。一方、調査に従事するすべての人に対しても、調査で知り得た秘密を保護する義務や調査票の取扱いについて厳格な規定が設けられています。

長期出張の場合は、どこで回答すればいいの？

自宅を不在にする期間が3か月未満の場合は自宅で、3か月以上にわたる場合はその出張先や単身赴任先で回答ください。

仕事が忙しくて回答の時間がとれない…

インターネット回答なら24時間いつでもでき、5分～10分(ひとり暮らしの人の目安)で回答できます。調査の回答よろしくお願いします。



Q 国勢調査って何？

A 国勢調査は、日本国内に住むすべての人を対象とした国の最も重要な統計調査です。統計法に基づき5年に1度実施され、人口や世帯、産業構造などの実態を明らかにし各種行政施策の基礎資料を得ることを目的としています。

Q 何に使われるの？

A 調査結果は政治・行政や民間企業・研究機関などで幅広く利用されます。衆議院選挙区や議員定数の改定、地方交付税の算定、社会保障政策、雇用・失業対策、環境整備、防災対策、人口分析・将来予測、各種製品の生産計画などなど、私たちが住みやすい町づくり・環境づくりに役立てられます。

Q 私も対象なの？

A 令和7年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。国籍に関わらず対象になります。外国人の人向けのリーフレットもあるため安心です。



Q いつから始まるの？

A 9月下旬から各世帯を調査員が訪問して調査票を配ります。手元に届いた資料から各世帯で回答していただきます。

令和7年国勢調査 国勢調査についての知っておきたいポイント

問合せ

▶ 地域振興課 統計係 ☎ 26-4025 ▶ 国勢調査コンタクトセンター ☎ 0570-02-5901

Q 回答期限はいつまで？

A 10月8日(水)です。

10月17日(金)以降回答が済んでいない世帯には回答の促進・調査票の回収をしていきます。



Q どうやって答えるの？

A 調査票用紙またはインターネットでの回答になります。調査票用紙には黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入ください。回答にかかる時間は約10分です。

インターネット回答を勧めています

24時間いつでも簡単に回答可能で、厳重なセキュリティー管理で情報を保護するため安心です。スマートフォンやパソコンから国勢調査オンラインにアクセスし、手元の調査書類に記載のIDとPWでログインし案内に沿って回答ください。

1 アクセスする

調査書類が届いたら回答サイトにアクセスします。



スマホから書類記載の二次元コードを読み取るとID・PWが自動入力
かんたんログイン！

2 回答する

画面の案内にそって回答

回答時間5分～10分

※ひとり暮らしの人の目安



**7月
26日** ●自然を楽しんでほしい●

本町在住の植高秀司さんが「大人の野外教室」の一環で作成した鳥の巣箱3つを役場・町民会館駐車場の木に設置されました。

植高さんは「小鳥が安心して休めるような高い木が町にあるのは珍しい。自然と共に生する中で楽しさや面白さを感じてくれたら嬉しい。巣箱で小鳥が生活し雛から成長し巣立っていく過程を見ることが出来たら最高です」と想いを話しました。



**7月
29日** ●必要とされる喜び●

糸田アリーナ多目的ホールで、令和7年度同和問題講演会が開催され、105人が参加しました。

講師に矢野大和さんを迎えて、矢野さんが「いつも話しをする際は口演(『口』に『演じる』)という表現を使う」と言った通り、笑いの絶えない口演会となりました。

地域のつながりの大切さ、家族・周囲から必要とされ生きる活力につながる人間力、個性の大切さ・多様性を認める社会など多くの話を交えながら、とても元気に話をしていただき、同和問題だけでなく、人種差別・障がい者差別などといったあらゆる人権問題について、普段とは違う視点から考えさせられる、気づきの多い口演でした。

参加者からも「楽しみながら人権について考える事ができた」、「本当にその通り!という話を楽しく聞

**7月
27日** ●みんなで楽しく●
●令和7年度糸田町子どもスポーツ大会●



糸田アリーナで、糸田町子どもスポーツ大会が開催されました。各行政区の子ども会が参加し、12チーム計47人の子どもたちが囲碁ボールで対戦しました。どのチームも最後まであきらめず、力を合わせて精一杯プレーしました!

今年は本町とフレンドリータウン協定を締結しているカノアラウレアーズ福岡の選手とコーチにも審判として協力いただきました。

また上位2チームは、8月24日に糸田アリーナで開催される田川郡親善スポーツ大会に出場しました。

結果は下記のとおりです。

◆優勝…大熊A ◆2位…宮床B ◆3位…真岡B

●令和7年度同和問題口演(講演)会開催●

「けた」など、多くの感想が寄せられました。

自分を大切に、そして周りの人も大切にし、温かさ溢れる町と一緒につくりていきましょう。

講演いただきました矢野さん、参加者の皆さん、ありがとうございました。



**7月
12日** ●未然に防ぐために●
●くらしの大学講座開講式●

町民会館で、くらしの大学講座開講式がおこなわれました。

記念講演では、田川警察署生活安全課警部補の梁井健太郎さんを招き「私は大丈夫!が本当は危ない~投資詐欺・ロマンス詐欺の実態・これだけはやっておこう!家の防犯対策~」と題した講演をしていただきました。テレビなどのニュースでこれだけ流されているにも関わらず、詐欺の被害が急増している実態をDVD上演も交えて、楽しくそして分かりやすく説明していただきました。

防犯対策については、鍵をかける習慣化などに加え住民同士の挨拶を大切にし「地域の目」で犯罪の起きにくい町にしていくことの大切さを改めて認識することができ、受講生の皆さんも真剣に聴いていました。

本年度の受講生は60人。10月にはバス研修も予定しています。



**7月
17日** ●もしもの時のために●

●不動産を相続したらかならず相続登記!! ~知っていますか?相続のこと、遺言書のこと~●

町民会館2階(C研修室)で、図書館主催の法務局出前講座がおこなわれ、事前申込をした3人が参加しました。

令和6年4月から義務化された「相続登記」について理解を深めてもらうことがねらいで、第1部は公証人と法務局職員が講師となって「相続と遺言について」をテーマに、相続を円滑に進めるための事前の対策方法などを紹介しました。

第2部は法務局職員が講師となって「相続登記について」をテーマに、義務化による変更点やポイントなどを解説しました。

参加者はメモをとったり質問したり、熱心に聞いていました。

**7月
19日~20日** ●自然と共に●
●青少年の集い事業●



かぐめよし少年自然の家で、糸田町青少年健全育成推進会議主催「青少年の集い事業」の研修がおこなわれました。

小学4年~中学1年生までの13人が参加し、川の体験をしたり野外炊飯でBBQをしたりしました。雨で少し予定が変わりましたが、集団行動や生活力を身に付け、普段体験することのない自然に触れ、研修の最後まで真剣に取り組んでいました。

参加した児童・生徒は「楽しかった」「また来たい」などと話していました。

**7月
22日~25日** ●3年間ありがとうございました!●
●地域おこし協力隊 卒業展●



いよいよ一きたで、地域おこし協力隊の松木響子さんの卒業展が開催されました。

開催期間中は多くの人が連日訪れ、松木さんとの思い出話に花を咲かせました。感謝の気持ちのメッセージが窓いっぱいに広がり、皆さんに愛された3年間の締め括りとなりました。松木さん本町のために尽力してください本当にありがとうございました。

就学時健康診断 (令和8年度小学校新1年生対象)のお知らせ

問合せ 教育委員会 教務課 学校教育係 ☎ 26-3788

日時 10月7日(火)

受付時間：午後1時15分～午後1時45分まで
健康診断：午後1時30分～(検査開始)

場所 糸田アリーナ 多目的ホール

持参するもの 健康診断予備調査票・上履き・上履き入れ



該当する児童は次の通りです

- ▶ 平成31年4月2日～令和2年4月1日までに生まれた人
- ▶ 糸田町に居住して住民登録をしている人
- ※住民登録をしていない人は、速やかに登録の手続きをしてください。
- ※対象者の世帯には9月上旬に案内状を送付します。同封している健康診断予備調査票に漏れなく記入の上、必ず当日に持参ください。また、案内状が届かない場合は教育委員会までご連絡ください。



受診にあたってのお願い

- ▶ 受診者数や進行状況によって時間がかかる場合があります。ご了承ください。
- ▶ 内科健診があるため、着脱しやすい服装でお越しください。
- ▶ 混雑回避のため、児童1人につき保護者1人までの付き添いをお願いします。
- ▶ 病気やケガ、その他やむを得ない理由で就学出来ない人、視覚や聴覚、心身に障がいがあるなど就学に関して不安や心配を持っている人は、当日個別相談をします。受付時に申出ください。
- ▶ 転居の予定があるなど糸田小学校に入学しない人は、事前に教育委員会へ連絡ください。
- ▶ 台風などで延期する場合は町ホームページに掲載します。ご確認ください。

7月
30日 町のために

- 表敬訪問 庭先かんきつプロジェクト売上寄附 ●

地域おこし協力隊の松木響子さんから、庭先かんきつプロジェクトの売上と関連金(15万888円)が本町に寄附されました。

松木さんは「地域の方々のご協力のおかげで、町の寄附という形でプロジェクトを締めくくることが出来ました。糸田のために使っていたらいいと思います」と話し、町長は「本町のために活動し続けてくださいありがとうございました。想いに応えられるよう使わせていただきます」と感謝の言葉を伝えました。



8月
3日 親子で楽しく

- きさく博士の「空気砲でサイエンスバトル！」～理科読を楽しもう！2025～ ●



8月
1日 初めての経験

- やってみよう！夏休み一日図書館員 ●

図書館で、一日図書館員体験がおこなわれ、抽選で選ばれた小学1年～5年生の5人が参加しました。

まず本の背に貼ってある分類番号をクイズ形式で学んだあと、実際に番号を見ながら書架に本を戻す仕事をしました。お互いに手伝い協力し合い、カウンターでは利用者へ挨拶をして、バーコードを読み取る姿勢はとても丁寧な仕事ぶりでした。

参加者から「ピッピッ(貸出返却作業のバーコードリーダーの音)とするのが面白かった」「読み聞かせもしてみたかった」などの声が寄せられ、最後に修了証と記念品が手渡されました。



町民会館2階(ABC研修室)で「空気砲でサイエンスバトル！」～理科読を楽しもう！2025～がおこなわれ、事前申込をした25人が集まりました。

サイエンス・モアの「きさく博士」こと田崎智久先生を講師に招き「空気」をテーマに、空気砲の空気に当たつたり(柔軟剤の香り付き)、空気砲の原理をスマートで確認したりしました。また、実験に合わせた絵本の読み聞かせを、図書館職員と読み聞かせボランティア「おはなしの滝泉」がおこないました。

最後は実際に自分だけのオリジナル空気砲を作り、ひもを繋げたバルーンを相手の陣地に押し込むバトルを、3チームのリーグ戦でおこないました。

参加した子どもたちは、先生が発する空気砲のスマートを掴もうとしたり、空気砲作りでは穴の大きさ、形、たたき方など、思い通りに空気を飛ばすための試行錯誤をしたりと真剣そのもの。好きな絵を描いて完成したオリジナル空気砲を使ってのバトルも大いに盛り上がりいました。

参加者からは「家族で楽しい時間を過ごせました」「夏休みの自由研究に役立ちそうです」「来年はどんな実験を見せてくれるの？」など、早くも来年を期待する声も聞かれました。

この「歴史と人権を考える日」は、本町の発展に寄与し、筑豊・田川の名を全国に知らしめた炭鉱や、この炭鉱において不慮の事故で亡くなつた多くの方々だけではなく、本町出身で人権や命の尊さについて身をもつて教えてくれた方々のこと

を後世に語り継ぎ、「みんなで考える日」として始まつたものです。

人とひととの和をひろめ、自然と親しみ鄉土を愛し、心やすらぐ町づくりを目指しています。本町として、人としての心を大切にしていきたいと思います。そのような観点から、いじめや差別などによる人権侵害を防ぎ、人権や命の尊さを大事にしていきたいと考えます。

目的

「歴史と人権を考える日」について

◆問合せ
人権推進課 ☎ 26-4024

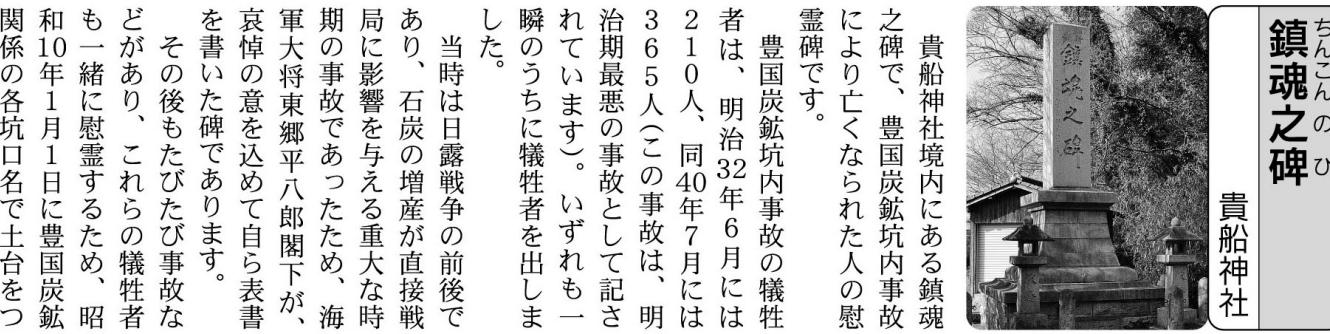


→ 真岡炭鉱
(現 福智高等学校グラウンド付近)

真岡炭鉱第三坑事故が昭和20年9月17日に発生し、平成21年9月17日に第1回献花式がおこなわれました。戦争から80年、炭鉱閉山から約65年と歴史が移り変わり、当時を知る人が少なくなつてゐるかと思いますが、炭鉱という田川が誇る歴史と人権尊重の心を忘れないようにするためにも、本町ではこの日を「歴史と人権を考える日」としています。

世界中では未だ紛争など衝突が絶えず、日本でも大雨災害や震災などが多く発生していますが、そのような時にこそお互いの助け合い・人権尊重の心が必要ではないのでしょうか。「命の尊さ」と「人としての心」を教えてくださった方々のご冥福をお祈りするとともに、人権や命の尊さについて、皆さんであらためて考えてみましょう。

なぜ9月17日なのか?



今年度の取り組み

- ◆ 9月: 炭鉱当時の備品資料などを住民へ展示
- ◆ 11月: いとだ祭(糸田アリーナ)で炭鉱・人権に関する展示などを予定

糸田町／糸田町教育委員会／糸田町人権・同和教育推進協議会

人権推進課からお知らせ

令和7年度人権パネル展について

◆テーマ 「水俣病問題から人権について学ぶ」

工場から排水されたメチル水銀が、水俣の海を汚染し、その魚介類を知らずに食べた人々が、水銀中毒によって末だに苦しんでいる水俣病。

私たちは、環境を守ることが命を守ることにつながるということを、もう一度考えてみる必要があるのではないでしょうか。

◆期間 9月16日(火)～26日(金)

◆場所 住民センター(役場併設)
ロビー

9月・10月は「行政相談月間です」 行政に関する困りごとはありませんか?



「困りごとをどこに相談したらよいか分からない」など、行政への疑問を、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が住民の身近な相談相手として話を聞きます。

本町では毎月第3水曜日に入権・行政相談として法務大臣からの委嘱を受け、地域の皆さんの人権が尊重されるように活動している人権擁護委員も同席し相談会を開催しています。

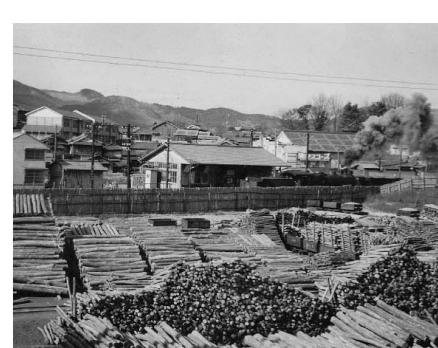
相談無料、秘密は固く守られます。気軽にご相談ください。

人権・行政相談日

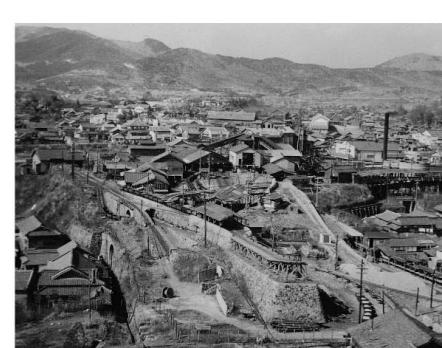
◆日時 9月17日(水) 毎月第3水曜日 午前9時～正午
◆場所 住民センター(役場併設) 2階 第2・3研修室



↑ボタ山の風景(山の神付近)



↑糸田駅と豊国炭鉱坑木倉庫



↑豊国炭鉱(現 食彩館付近)

献花式の発端となつた地元住民総出で救出にあたりましたが、4人を助け出すことが出来ませんでした。このことを、故田正芳さん(元町長)と、地元の有志が北区納骨堂横に慰霊碑を建て、冥福を祈り後世に残すこととしました。



慰霊之碑
いれいのひ

北区納骨堂横

貴船神社境内にある鎮魂之碑で、豊国炭鉱内事故により亡くなられた人の慰靈碑です。

豊国炭鉱坑内事故の犠牲者は、明治32年6月には

210人、同40年7月には

365人(この事故は、明

治期最悪の事故として記さ

れていました)。いずれも一瞬のうちに犠牲者を出しました。

当時は日露戦争の前後で

あり、石炭の増産が直接戦

局に影響を与える重大な時

期の事故であつたため、海

軍大将東郷平八郎閣下が、

哀悼の意を込めて自ら表書

を書いた碑であります。

その後もたびたび事故な

どがあり、これらの犠牲者

と一緒に慰靈するため、昭

和10年1月1日に豊国炭鉱

関係の各坑口名で土台をつ



くり、その上に鎮魂碑を設置しました。その後、豊国炭鉱の閉山と同時に鎮魂碑をそのままの姿で、現在の貴船神社の境内に移転しました。

立したもので。その後伯林寺へ移転されたのち、現在は東保育所横児童遊園内に移転されています。

「戦争は最大の人権侵害」と言われ、未だ世界中で多くの争いが繰り返されています。日本でも第二次世界大戦など過去に様々な戦争が起こり、多くの尊い命が犠牲となりました。

この忠魂碑は、戦争で犠牲となつた方々を思い昭和3年に糸田小学校校庭に建つて、皆さんであらためて考えてみましょう。

自衛隊からのお知らせ

【第3回一般幹部候補生(1次)】
※飛行・音楽要員除く

◆試験日 10月11日(土)
▼筆記試験 10月11日(土)

◆資格 日本国籍を有する22歳～25歳までの人が、20歳～21歳までの人が、教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人(見込含む)

◆受付期限 9月26日(金)まで

QRコード
採用要項

資格

日本国籍を有する18歳～20歳の人が、高等

学校または中等教育学校を卒業した人(見込含む)

◆受付期限 10月8日(水)まで

◆試験に詳しい人は、問合せください。

※試験に関する詳細は、問合せください。

資格

日本国籍を有する20歳～32歳までの人が、20歳～21歳までの人が、学校教

育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人(見込含む)

◆受付期限 9月26日(金)まで

QRコード
採用要項

選考日

10月2日(木)まで
午前9時

◆受講料 無料

◆申込方法 教科書・作業服などの費用は自己負担

◆受講料 無料

◆申込方法 ハローワークの職業訓練相談窓口へ相談ください。

募集期限

10月2日(木)まで

◆選考日 午前9時

◆受講料 無料

◆申込方法 ハローワークの職業訓練相談窓口へ相談ください。

選考日

10月8日(水)まで

◆受講料 無料

◆申込方法 ハローワークの職業訓練相談窓口へ相談ください。

選考日

10月27日(土)まで

◆受講料 無料

◆申込方法 ハローワークの職業訓練相談

やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や香典返し、赤い羽根共同募金配分金により本町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受付ています。

寄付・贈り物の受付先

糸田町社会福祉協議会 糸田町社会福祉センター内(役場横)
☎26-4540 FAX26-3666

申込締切	定員	対象	場所
26-4540	各講座、先着40人	社会福祉センターどなたでも	社会福祉協議会

開催日時・内容
10月8日(水) 午後1時30分～午後2時30分 「もしも」の時に慌てないように、今から小さな準備を始めませんか？
10月15日(水) 午後1時30分～午後2時30分 「誰もがいつかはおひとり様」「快適な眠りを得るために」
10月22日(水) 午後1時30分～午後2時30分 「体に負担の少ない介助の方法」「立てない人の移乗・骨折・転倒予防など」
10月29日(水) 午後1時30分～午後2時30分 「誰もがいつかはおひとり様」「高齢者と認知症の睡眠障害」「認知症サポート～養成講座～」「自分らしい人生の終活プラン」

サロン活動紹介 vo.6

誰もが自分らしくいられる「居場所」 上糸田サロン



上糸田サロンは、代表の長尾スイさんを含む16人のメンバーで、上糸田公民館で毎月第1木曜日の午前10時からと第4木曜日の午後1時30分から毎週木曜日午後1時30分まで開催されています。みんなで一緒に楽しんでいます。長尾さんは、「年を重ねると体力面や認知機能が低下してきたりするけど、ここにきたら関係なく一緒に笑い合えるよ！」と元気に教えてもらいました。

9月は4日(木)午前10時からと25日(木)午後1時30分から開催を予定しています。上糸田地区の人にはぜひ一度遊びに来てください！

◆休館日 毎週月曜日 ◆開館時間 午前10時～午後6時

※午後0時30分～午後1時30分は昼休みのため閉館します。

◆イベント ▶9月20日(土) 午後1時30分～「トレカケース制作」

モールを使って、世界に一つだけのトレカケースを作ろう！

児童館 からの お知らせ

児童館で事前申込ができるので、詳しくは先生に聞いてね！

※小学生未満のお子さんは、保護者と一緒に来てください。



健康ひろば

kenkouhiroba
日々の暮らしに役立つ健康だより



上手に医療機関にかかりましょう

■問合せ 保健センター ☎ 49-9020(平日 午前8時30分～午後5時15分)

皆さんの健康を守る医療機関。上手にかかることで皆さんの金銭的、時間的、体力的負担が軽くなるだけではなく、医療機関、医療従事者への負担も軽減されます。



◆「かかりつけ医」をもちましょう！

「かかりつけ医」は、日頃の健康相談や病気やケガによる受診通院など、あなたの健康に寄り添ってくれる頼もしい存在です。

- ▶ 健康について、気軽に何でも相談できる
- ▶ 日頃の健康状態を知ってもらえる
- ▶ 症状、治療内容などに応じた専門家や専門病院を紹介してもらえる

▶ 病気の予防や早期発見・治療につながる

※健康診断や予防接種などの機会に身近な医療機関に行くことで「かかりつけ医」をみつけるきっかけになります。近所や職場の医者にかかってみて決めましょう。

◆ストップ！コンビニ受診

コンビニ受診とは、休日や夜間に診療をおこなつ

ている救急外来を、緊急性のない軽症患者が受診することです。「平日は仕事を休めないから」「日中は用事があるから」など、自己都合理由により救急外来を受診することで、本当に救急医療が必要な重症患者が受け入れられなくなったり、医師が休養することも難しくなり、翌日以降の診療に支障をきたしたりと医療崩壊にもつながります。

むやみなコンビニ受診を避けるためにも、体調が悪いなど感じたら、診療時間内に、早めにかかりつけ医に診察してもらいましょう。

◆悩んだときは電話で相談

休日や夜間に「すぐに病院に行った方がいいのか」「救急車を呼ぶべきか」など悩むときには、あちついで#7119に電話してください。医師や看護師が相談に応じます。

子どもの症状が心配なときには#8000に電話してください。小児科医師や看護師が相談に応じます。



第1回 糸田町立緑ヶ丘病院 リハビリテーション部紹介

問合せ
糸田町立緑ヶ丘病院
☎ 26-0111

新連載スタート

第1回 糸田町立緑ヶ丘病院 リハビリテーション部紹介

専院では、地域包括ケアシステムの理念のもと、地域の皆さんのが住み慣れた町で安心して暮らし続けられるよう、医療と介護の連携を大切にしながら、日々の診療に取り組んでいます。その中でも、リハビリテーションの役割的重要性が増してきました。そこで地域の皆さんに、より身近な存在となれるよう「糸田町立緑ヶ丘病院リハビリテーション部」の紹介を全7回の連載シリーズとして、お知らせすることになりました。より多くの方に「糸田リハ」を知っていただけるよう、情報発信していきます。

◆ 第1回目：リハビリテーションスタッフの増員

4月からリハビリテーション部に、理学療法士(P.T.)と作業療法士(O.T.)の3人が新たに加わり、スタッフが増員されました。これにより、入院患者さまへの理学療法と作業療法の実施が叶い、より質の高いリハビリを提供できるようになりました。また、5月から短時間通所リハビリテーションも開業しています。

理学療法士は、歩く・立つなど体の基本的な動作を、作業療法士は、食事や着替えなどの日常生活に必要な動作を中心にして、それぞれの専門の視点からサポートします。

「出来ることを増やしたい」「元の体力に戻したい」「少しでも自分のことは自分でできるように」といった思いに寄り添いながら、安心してリハビリテーションを受けていただけよう努めています。



9月 保健センター行事予定

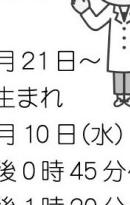
◆場所／保健センター

4か月児～5か月児健診

♥対象児／
令和7年3月3日～
5月4日生まれ
♥日にち／9月3日(水)
♥受付／午後0時45分～
午後1時20分

**4歳6か月児～
5歳6か月児健診**

♥対象児／
令和2年8月21日～
10月15日生まれ
♥日にち／9月10日(水)
♥受付／午後0時45分～
午後1時20分



ぴよぴよ教室(2か月児健康相談)

♥対象児／
令和7年6月8日～
7月12日生まれ
♥日にち／9月11日(木)
♥受付／午前9時45分～
午前10時

すくすく教室(1歳児健康教室)

♥対象児／
令和6年7月17日～
9月17日生まれ
♥日にち／9月17日(水)
♥受付／午前9時45分～
午前10時

◆問合せ 子育て支援課
☎ 26-1233

健診および教室が変更になる場合があります。
駐車場などの混雑が予想されますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

こころの健康相談窓口日程

◆日時
9月19日(金)
午前9時～午後4時
※相談は予約制です。まずは保健センターに問合せください。

◆問合せ 保健センター
☎ 49-9020

子育て支援室9月のイベント

An aerial black and white photograph capturing a wide view of the Kido town area. The image shows a dense concentration of industrial structures, particularly large cylindrical tanks and pipes, which were characteristic of the coal mining industry. Interspersed among these industrial zones are clusters of residential buildings, roads, and green spaces. The terrain appears somewhat rugged and developed, reflecting the industrial nature of the region at the time the photo was taken.

本町の事故件数 7月

▶ 交通事故 2件(±0)
※()内は先月比 ↑スマホで防犯!

▶ 問合せ 田川警察署 ☎42-0110 「みまもっち」

■固定資産税 第3期
■国民健康保険税 第3期

年金だより

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受付取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

すでに年金生活者支援給付金の支給を受けている人は手続き不要です。

■ **対象となる人**

- ▼ 左記の要件をすべて満たしている必要があります。
- ▼ 老齢基礎年金を受給している人
- ・ 65歳以上である。
- ・ 世帯員全員が市町村民税が非課税となつてゐる。
- ・ 年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である。
- ・ 前年の所得額が約472万円以下である。

▼ 新たに年金生活者支援給付金の支給対象になる人

対象者には、日本年金機構から年金生活者支援給

付金請求書(はがき型)が9月初旬頃から順次届くので、必要事項を記入し提出してください。

▼年金を受給しはじめる人

年金の請求手続きとあわせて年金事務所または市町村で請求手続きをしてください。

■問合せ■

・直方年金事務所

☎ 0949-22-0891

・給付金専用ダイヤル

☎ 0570-05-4092

・健康福祉課 国民年金係

☎ 26-1241

ひまわりの種 Vol. 50

～パタニティハラスメントについて～

先日のニュースで、企業で働く男性育休取得率40.5%と過去最高の記録になったとありました。これは厚生労働省がおととし9月末までの1年間に配偶者が出産した男性のうち、去年10月1日までに育児休業を取り始めた人の割合を調査したもので、前年度の調査に比べて10.4ポイント増えたそうです。

一方で、育児休業の取得には多くの課題があります。パタニティハラスメントとは、育児休業を取得しようとする男性社員に対して、職場の上司や同僚が嫌がらせをしたり、育児休業の取得を妨害したりする行為を指します(パタニティ：父性)。

その他にも、未だ育児休業がとれない企業も多く、取得できても1か月未満などその期間もまちまちなのが現状です。時短勤務など様々な制度がありますが、取得できる環境を整備し、誰もが暮らしやすい社会の実現へ向けて一人ひとりが考え、行動していきましょう。



資源物拠点回収ボックスの持ち込みについて お願い

役場前の来客用駐車場に設置している資源物拠点回収ボックスに、回収できないごみ（カン、ビン、発泡スチロール、生ごみなど）が持ち込まれています。

回収ができず大変困ります。分別方法を守って利用ください。

対象品目と出し方

古紙 新聞・雑誌
紐でしっかりと括り、ひとまとめにして持ち込んでください。



古紙 ダンボール
できるだけ大きさを揃えて紐で括り、ひとまとめにして持ち込んでください。



留具などの金属類や発泡スチロールは、取り除いてください。

古紙 牛乳パックなどの紙パック
容器を開いて中身を洗い、乾いた状態で持ち込んでください。
内側がアルミ加工されているものは、持ち込めません。



容器包装プラスチック 食品トレイ
肉・魚でよく使われている、発泡スチロールで作られたトレイです。

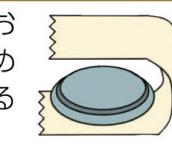


きれいに洗い、乾いた状態で持ち込んでください。

汚れた状態のものや、アルミ製のトレイ、納豆のパックは持ち込めません。

モバイルバッテリー、ボタン電池

持ち込みの際は、発火のおそれがあります。あらかじめ電極にビニールテープを貼るなどの絶縁をしてください。



開放時間など

▶月曜～金曜日 午前7時～午後7時まで
(祝日や時間外は施錠します)

※年末年始は施錠します。日時の詳細は広報誌、

ホームページなどでお知らせします。

※悪天候時や満杯時に予告なく施錠することがあります。
その際は後日搬入してください。

場所 役場 来客用駐車場

町内一斉美化活動 ～みんなで美しい町にしましょう!!～

町内を一斉に清掃することで、ごみのポイ捨て防止や、環境美化意識の向上を図るため、毎年3回、町内一斉美化活動を実施しています。

本年度第3回目を実施します。町民皆さんの参加をお願いします。

なお、気温が高くなることが予想されます。熱中症などに注意し、無理のない範囲でおこなってください。

◆**日にち 10月19日(日)**

◆活動の範囲

▶道路などのゴミ拾い
▶公民館、児童遊園など公共施設の清掃



美化活動では一般家庭ごみは収集できません。注意ください！

◆実施方法

▶活動の時間は各地区で決めてください。
▶雨天の場合は天候状況に応じて、各地区で実施・中止の判断をおこなってください。



◆ごみの収集について

清掃活動で集めたごみは、10月20日(月)に収集します。

なお、雨天などにより翌日以降になることもあります。了承ください。

19

問合せ 税務町民課 環境衛生係 ☎ 26-1235

定額減税補足給付金（不足額給付）について

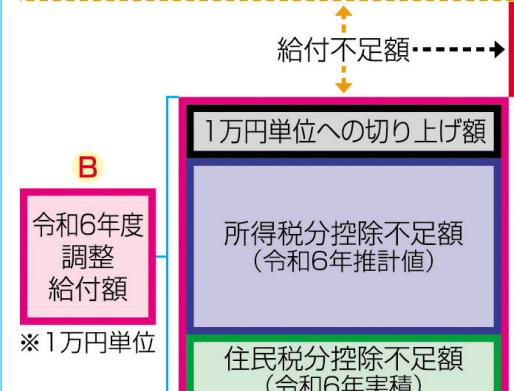
問合せ
税務町民課 ☎ 26-1235



物価高騰による家計の負担を軽減するため、令和6年度に定額減税（所得税から3万円、住民税所得割から1万円）が実施されました。また、令和5年の所得を基に計算し、減税しきれないと見込まれた人には調整給付金を支給しました。

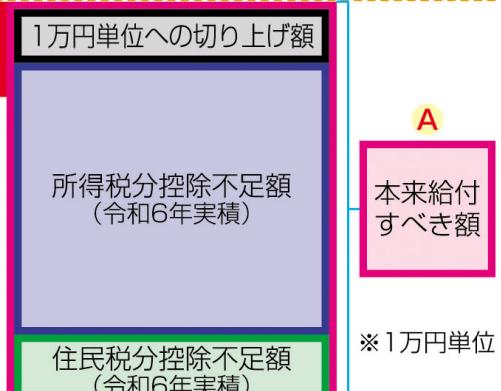
今回、令和6年分の所得税および定額減税額の確定後に再計算をおこない、支給額に不足が生じた人などに不足額給付金を支給します。

令和6年度調整給付時点



C 不足額給付額（令和7年）

不足額給付時点 今回



A 本来給付すべき額
B 令和6年度調整給付額
C 不足額給付額（令和7年）

図：厚生労働省より

対象者と支給額

原則として令和7年1月1日に本町に住民登録がある人で、次の（1）（2）のどちらかに該当する人が対象です。

（1）調整給付金に不足額が生じた人

本来給付すべき額から令和6年度に調整給付金として支給した額を差し引いた金額（上図Cにあたる額）

※定額減税前の令和6年度個人住民税所得割額と令和6年分所得税額の両方が0円（非課税）だった人は対象外。

※令和6年分所得税および令和6年度個人住民税所得割の定額減税前の税額が、定額減税可能額を上回っている場合も給付の対象外（全額定額減税されているため）。

（2）定額減税と低所得世帯向け給付のいずれの対象にもならなかった人

原則4万円

※（2）は次の要件のすべてを満たす人が対象。

- ▶所得税と住民税所得割がともに非課税である
- ▶税制度上、扶養親族の対象外である
- ▶低所得世帯向け給付（令和5年度の7万円または10万円、令和6年度の10万円）対象世帯の世帯主・世帯員でない

手続きについて

8月下旬頃、本町にて把握している対象者に対し「確認書」を送付します。支給口座が記載されている場合は内容を確認いただき、必要事項を記入の上返送ください。



給付日

令和7年10月2日(木) (初回)
毎週木曜日に順次振込

※ただし、多数の書類審査が見込まれることから、順次、次回振込となる可能性があります。

申請期限

令和7年10月31日(金) まで
※必着

令和8年
4月採用

地域を支える人になる

糸田町職員採用試験

募集職種	採用予定人数	年齢
一般事務	1名程度	平成5.4.2～平成20.4.1生まれの人
看護師(町立病院)	3名程度	昭和51.4.2以降に生まれた人
准看護師(町立病院)	1名程度	昭和51.4.2以降に生まれた人
社会福祉士(町立病院)	1名	昭和61.4.2以降に生まれた人

※採用予定人数は変更になる場合があります

※糸田町立病院は、令和9年度中に新病院に建替え予定で、病院スタッフを募集します

1次試験

一般事務のみ(看護師・准看護師・社会福祉士は1次試験免除)

●受験方法:糸田町会場(糸田町役場内の住民センター)またはテストセンター方式のいずれかを選択
※両方受験することはできません

糸田町会場 **10/26日**

テストセンター方式:10/10(金)～10/26(日)のうち全国約190会場から希望の日時・場所を選択してください

2次試験

グループワーク・作文試験 **11/16日** 個別面接 **11/30日**

受付期間

9/1月～9/30火

午前9時から午後5時まで
(土曜日、日曜日、祝日は受付できません)

受付方法

糸田町ホームページの受験申込書を総務課へ
メールまたは持参にて提出してください

※受験申込書は総務課でも配布しています

電子メール送付先アドレス soumu@town.itoda.lg.jp



糸田町役場 総務課 TEL.0947-26-1231

〒822-1392 福岡県田川郡糸田町1975番地1 業務時間:午前8時30分～午後5時15分(土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く)



詳細はホームページをご覧ください

糸田町 採用

検索